

生活支援コーディネーター 事業報告について（4月～8月）

社会福祉法人瀬戸市社会福祉協議会
地域支援グループ 山城 美希

1. 活動内容

（1）資源の把握および開発

活動内容…別紙参照

（2）ネットワーク構築

生活支援体制整備に向け、基幹型地域包括支援センターをはじめ、各地域包括支援センター、生活支援サービスを実施するNPO法人、地域団体などと情報共有及び連携の強化に努めた。

- ・地域団体への地域連携に向けた働きかけと地域懇談会で出された課題の情報共有
- ・地域包括支援センターとの情報共有
- ・まちづくりに関わる行政関係課との情報共有に向けた働きかけ など

（3）ニーズと取組のマッチング

- ◇ 「地域福祉計画・地域福祉活動計画」や「高齢者福祉計画・介護保険事業計画」、「障害者福祉基本計画」が策定され、地域の課題が整理され、今後の方向性が示された。

地域ごとに課題を分析する機会を設け、地域にあった方法で、解決策を協議し、支えあいのまちづくりに役立てていくため、地域・団体に向けた説明会の実施や地域懇談会を開催した。

また、地域のサロン活動実施者などからの要望に応じ、資源とのマッチングを行った。

- ◇ 「買い物に行こう！」への参加

地域懇談会から出された買い物・移動についての課題解決に向け、社会福祉協議会が試行的に実施した「買い物に行こう！」に参加。

やすらぎ会館の送迎用バス空き時間を活用し、古瀬戸・東明・品野地域を対象に実施。

実施した結果から、将来的に住民主体での買い物支援の実施に向けた働きかけへつなげる。

- ◇ こども食堂への参加

社会福祉協議会が開催したこども食堂に参加。

老人クラブ女性部や主任児童委員などが食事づくりを担当した。

今後、地域でのニーズにあわせたこども食堂の実施への展開を進めることで、地域での居場所づくりや高齢者の活躍の場として展開が期待される。

◇ サロン支援

第2層生活支援コーディネーターとして、一白会（中品野町老人クラブ）や子育てサロン（本地）の立ち上げや継続支援を行った。

地域の既存サロンと障がい者施設との共催に向けて働きかけを行った。

（4）サービスの担い手の養成

地域において活動する団体や人材などを把握し、生活支援体制整備や地域福祉計画が目指す方向性を周知し、あわせて支えあい活動への理解を推進した。

- ・地域の各種団体の総会、役員会
- ・地域懇談会
- ・公民館シニアセミナー など

（5）その他

◇ 地域の団体やサロン主催者から依頼を受けて開催する「ふくし出前講座」（瀬戸市社会福祉協議会開催）において、生活支援コーディネーターとして地域における支えあい活動の重要性について普及啓発を行った。（平成30年度 依頼9件（前年度14件））

◇ 今年度から、ふたば・しなの・中央東の各包括圏域に第2層生活支援コーディネーターが配置され、地域包括支援センターをはじめとする地域の多様な団体と連携関係を構築しながら、資源や地域課題の把握・活動の支援に向けて密着した活動を進めた。

地域で把握されるニーズとのマッチング、既存の取組みや関係者のネットワークに向けた提案や基盤づくりに向け、役割を果たしている。

また、地域福祉計画・地域福祉活動計画に掲げる『気づき、よりそい、手をつなぐ私たちのまち せと』の実現に向け、社会福祉協議会では住民主体での地域づくりを進めており、地域からの相談や問い合わせ、地域に密着した活動の支援、多様な実施主体・機関等へのパイプ役として、昨年度から地区社協毎の担当職員制を導入している。

第2層生活支援コーディネーターの地域における役割とあわせて地域担当職員とも情報共有や連携に努めるため、定期的に連絡会を開催している。

2. これから

今年度から第2層生活支援コーディネーターの配置がされ、3圏域での活動を進めており、それぞれの地域包括支援センターとの連携により、情報の共有を図っている。

地域の特性、活動する多様な団体が異なっているものの、担い手不足、移動の問題、買い物支援と共通する課題が出され、住み慣れた在宅生活への支援や高齢者が生きがいを持って安心して暮らす社会に向けて、地域住民とともに解決策を探る必要がある。

【資料 2】

また、引き続き「資源把握」「ネットワーク構築」「ニーズと取組のマッチング」の機能に加え、「介護予防・日常生活支援総合事業」の推進を図るとともに、高齢者福祉計画に掲げる地域包括ケアシステムの深化・推進のため、住民、医療、介護、福祉などの関係機関の連携に向けた具体的な方法を検討する必要性があると考えます。

あわせて、昨年の地域懇談会において把握した地域ごとの課題解決に向けた取り組みや地域ケア会議で出される地域課題の解決に向け、総合計画をはじめ、地域づくりに関わる関係計画との連携調整を進めるとともに、多様な団体やサービスへつなぐ、介護予防や生きがいの創出や活動支援に向け、地域のネットワークづくりを推進していきたい。